



JSSスプリングフォーラム 2019 特別講演 「スマートキャンパス向け学生証アプリ」

林 康弘

武蔵野大学 データサイエンス学部（2019年4月開設）

データサイエンス

AI時代における働き方・生き方

リカレント教育



What will you do challenge
for creating “Global Happiness”?
「世界の幸せを実現するための挑戦」



Technology drives our society
to be ONE

テクノロジーが
社会を一つに加速する

Digital Transformation の意味

人類にとって
コネクションメリットを
高めることにより
世界の幸せ (Global Happiness) を
叶える技術革新 = 「進化」

ビジネス領域
持続可能性
規模拡大

コネクションメリット
自然環境 × 人間 × モノ
(全てデジタル)

新たなVirtualの創造～ICTによるサイバー空間と物理空間の融合 (Cyber-Physical Space)

P: Processing

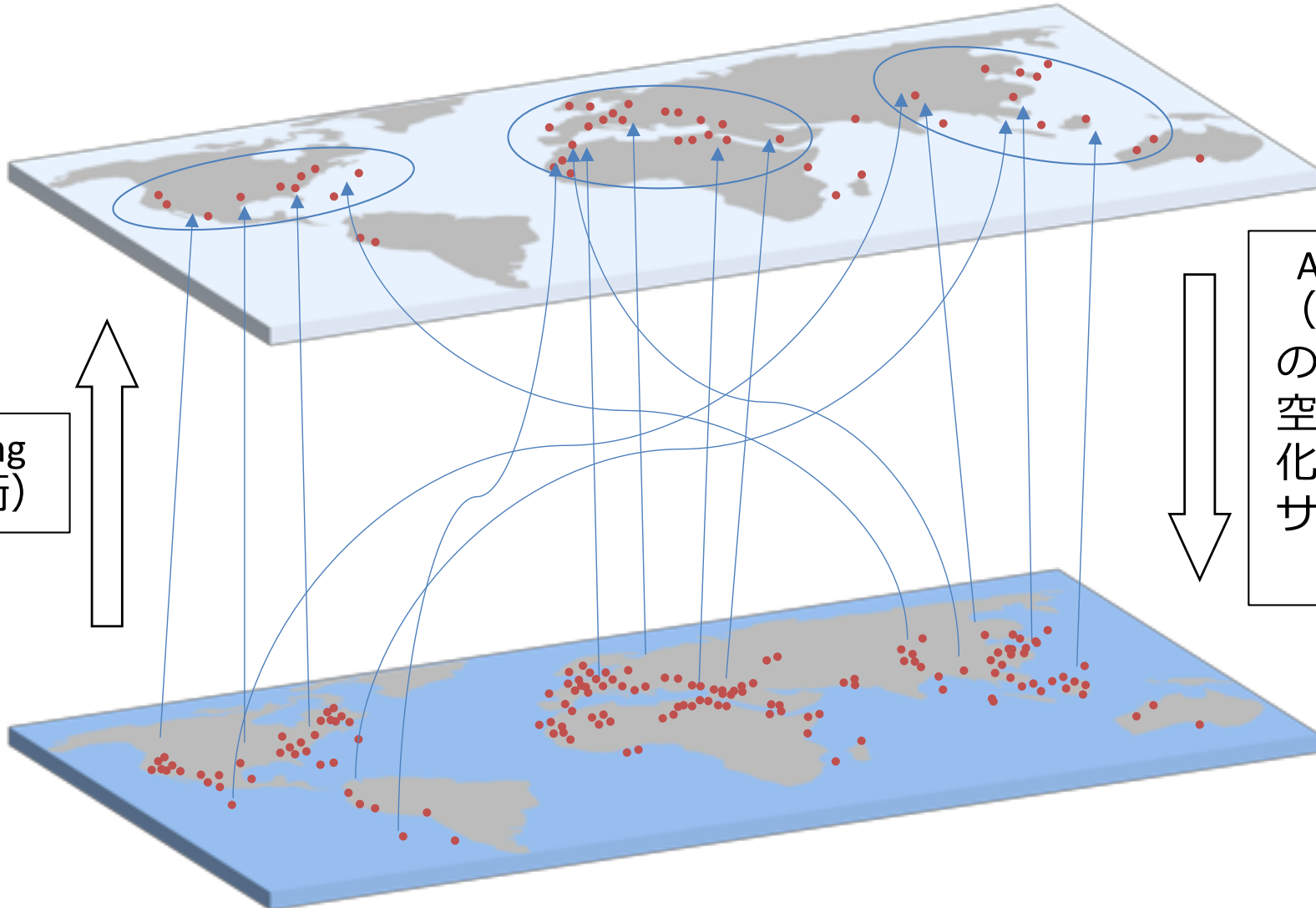
(ビックデータを取り扱う、マルチDB技術・データマイニング技術)

情報空間

S: Sensing
(IoT技術)

物理空間

A: Actuation
(新サービスの
発信・物理
空間での可視
化、デジタル
サイネージの
発信等)



挑戦の成功率を上げる

失敗の本質



もう1つある失敗の本質：

世界のCEOの46%が が最大のバリアであると報告

会社は人類が生み出したVirtualの一つ

- 空気（前提）の否定
- 共同体や個人の最も譲れない原点の再確認
- 世界に対する新しい現状認識

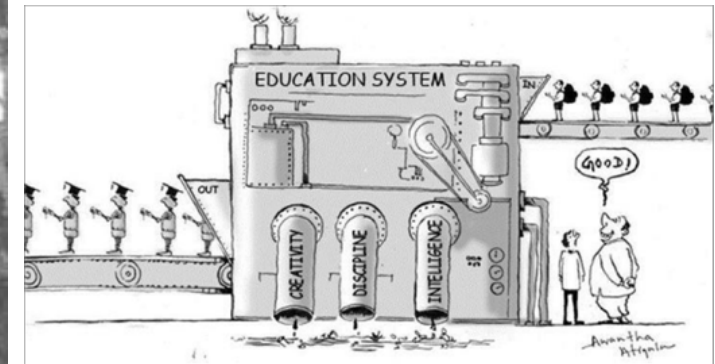
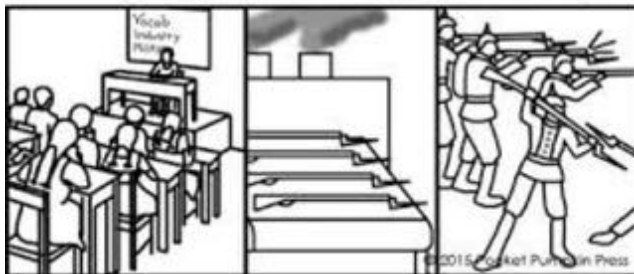
教育の歴史

現在

プロイセン型教育システム [独] (1806)

- 目的：富国強兵（米国、日本でも採用）
- メリット：
 - 社会の全ての定型業務の質保証を担保できる
 - 国民のリテラシーレベルを一定水準にまで引き上げられる

Prussian National School System
standardized school
grads go to industry and or military



AI時代

新たな教育システムの必要性

- 提携型業務はAI・ロボットに置き換えられる
- 人間にしかできない創造・判断領域の仕事が唯一人間に残された領域となる

➡ 今を生きる私たちには、創造性・主体性・データ思考・論理的思考・批判的思考などを高めることが求められる

メッセージ

人類はDX（特にMeta Service）により
グローバル市民として一つになる

イノベーションのためには「挑戦」が必要

「世界の幸せ」を実現するために、今こそ、
全ての事柄について見直し、思い込みを脱して、
行動しよう